

工 番	事 号						
設計年度	令和8年度		急傾斜地崩壊対策工事(沼田東小学校地区)				
施工月日	令和	年 月 日					
施工方法	請 負						
工事期間							
			三原市 沼田東町片島	<b>仕 様 書</b>			
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L=32.0m  砂防土工 一式 法面工 A=226m <sup>2</sup> 排水工 L=54m 防護柵工 L=18m							

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田東町片島 急傾斜地崩壊対策工事（沼田東小学校地区）に適用する。
  - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
    - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>  
・その他関連規格類

### 第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

### 第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-25 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

### 第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
  - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

### 第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

### 第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

## 第2章 施工条件

### 第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限

施工内容	資材運搬
時期	全工事期間
時間	9:00～15:00（作業可能時間）
施工方法・理由	工事箇所が通学路に近接するため、関係機関と調整を十分に行い、登下校時間は資材の搬出入を極力行わないこと。

### 第2節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第3節 公害対策

#### 1 騒音防止

管理内容  
時期

小学校が隣接するため、事前に調整を行い、騒音等については十分に配慮すること。  
全工事期間

### 第4節 安全対策

#### 1 交通誘導員

作業期間中の交通誘導員は、資材の搬入・搬出時において4人見込んでいる。

#### 2 交通安全施設

受注者は作業時間中、児童等への安全管理を徹底するものとする。

夜間及び休日において、工事区域に保安灯やバリケードの設置を行う等、近隣住民や通学児童への安全対策に努めること。

### 第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

#### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

#### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

#### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

#### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

#### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知  
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表  
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管  
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求  
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 第6節 工事用道路

- 1 一般道路
- |          |   |
|----------|---|
| 使用期間     | 工事施工期間  |
| 使用時間     | 8時～17時  |
| 工事中・後の処理 | 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。） |

## 第7節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き場所  
受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等  
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は設計で現場管理費に見込んである。

- 3 法定外の労災保険 の付保
  - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付きなければならない。
  - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
  - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。
- 4 関係機関・自治体との近接協議  
内容 工事内容や施工時期について、事前に 沼田東小学校 及び 放課後児童クラブ と協議を行うこと。
- 5 給水  
本工事において給水は、請負業者の責任で確保すること。

### 第3章 設計金額

#### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和6年8月 広島版）『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。  
なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

#### 第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。  
また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 土砂：株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント  
軟岩：株式会社アヴァンセ沼田東町納所残土処分地

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。  
ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

### 第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
斜面对策		式	1	レベル1
砂防土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	【砂質土】 【障害無】	m3	80	レベル4
掘削	【軟岩】 【障害無】	m3	40	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)	【現場制約無,砂質土】	m2	90	レベル4
法面整形(切土部)	【現場制約無,軟岩】	m2	90	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
法面工		式	1	レベル2
法枠工		式	1	レベル3
吹付枠	【梁断面_300×300】	m2	226	レベル4
モルタル吹付	枠内吹付 【吹付厚8cm】	m2	147	レベル4
水切モルタル		m3	1	レベル4
法枠基礎		m	31	レベル4
吹付工		式	1	レベル3
モルタル吹付	上部 【吹付厚8cm】	m2	4	レベル4

# 工事数量総括表

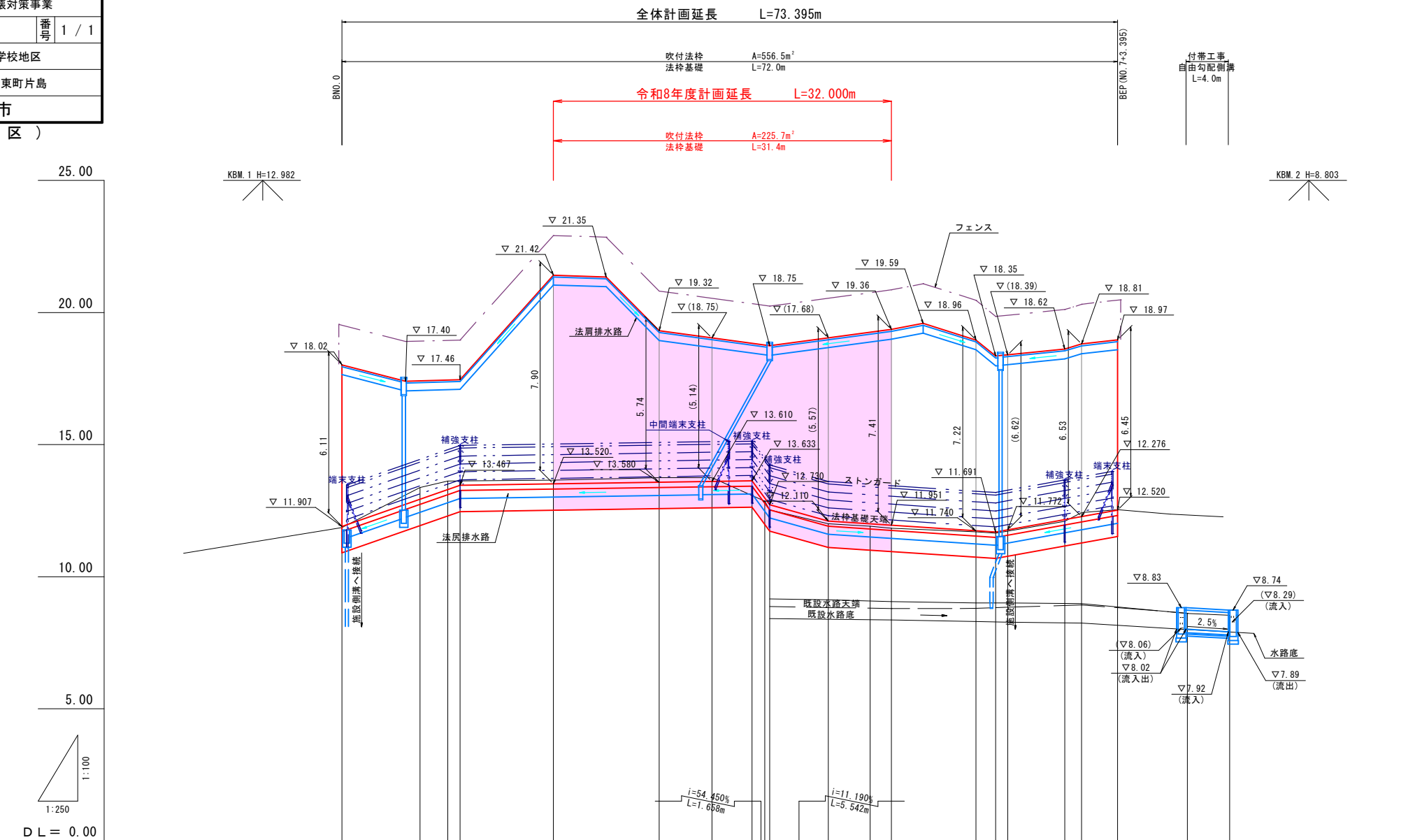
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
法尻水路	【PU1-B300-H300】	m	32	レベル4
法肩水路	【PU1-B300-H300】	m	13	レベル4
1号縦排水路	【BF-250(法枠部)】	m	9	レベル4
集水柵工		式	1	レベル3
CB-S350		箇所	1	レベル4
CB-S450		箇所	1	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
落石防護工		式	1	レベル3
支柱	【柵高1.5m】	本	12	レベル4
施設防護柵工		式	1	レベル3
基礎ブロック		基	9	レベル4
金網・支柱(立入防止柵)	【支柱柵高1.5m,支柱間隔2m】	m	18	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
防護施設工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通誘導警備員		人	4	レベル4
** 直接工事費 **				
準備費				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
木根等処分費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				



図面番号	2 / 11	縮尺	V=1:100 H=1:250
事業年度	令和8年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	縦断面図	番号	1 / 1
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			
B路線(1工区)			

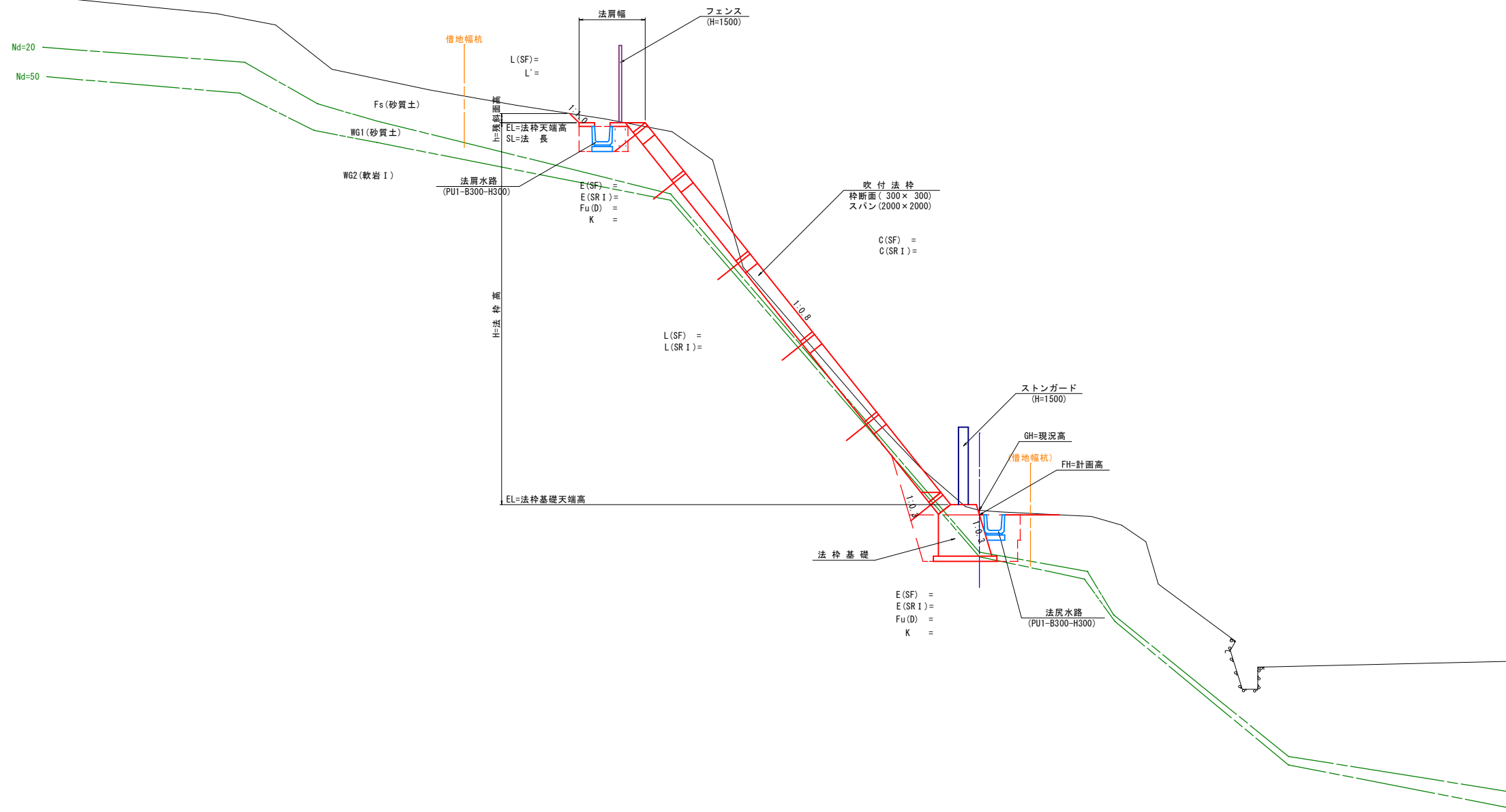


勾配図																						
盛土	0.36																					
切土	0.15	0.64	0.52	0.35	0.34	0.37	0.34	0.08	0.10	0.11	0.09	0.16	0.16	0.14	0.35	0.22						
計画高 (法尻水路天端高)	11.707	12.736	13.103	13.267	13.320	13.380	13.410	13.433	12.779	12.530	11.910	11.804	11.751	11.540	11.491	11.572	11.960	12.076	12.320	8.827	8.740	
地盤高	11.86	13.38	13.62	13.62	13.66	13.75	13.75	13.07	12.86	12.53	12.01	11.91	11.84	11.70	11.65	11.73	12.10	12.43	12.54	8.61	8.54	
追加距離	0.000	7.370	10.000	11.176	20.000	30.000	35.000	38.800	40.000	40.458	46.000	50.000	52.000	60.000	61.872	63.000	68.395	70.000	73.395	80.000	84.000	
単距離	0.000	7.370	2.630	1.176	10.000	10.000	5.000	5.000	0.458	5.542	4.000	2.000	8.000	1.872	1.128	5.395	1.605	3.395	6.605	4.000		
測点	BP	IP.1	No.1	No.1+1.176	No.2	No.3	No.3+5.0	No.3+8.8	No.4	IP.2	No.4+6.0	No.5	No.5+2.0	No.6	IP.3	No.6+3.0	IP.4	No.7	EP	No.8	No.8+4.0	
曲線																						

図面番号	3 / 11	縮尺	S=1: 50
事業年度	令和 8 年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	標準横断面	番号	1 / 1
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			

B 路線 (1 工区)

BNO. 5+2. 0付近



凡例

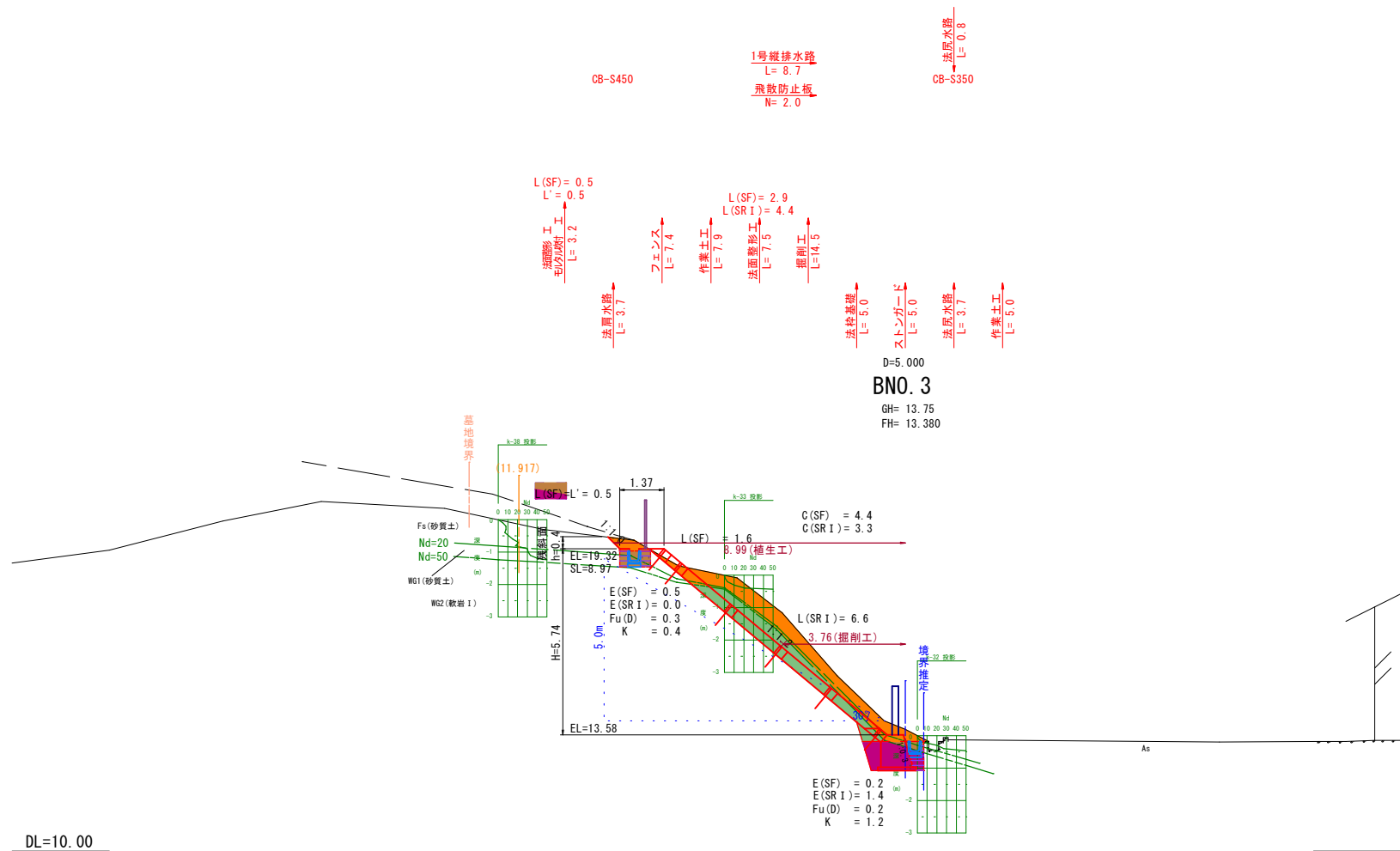
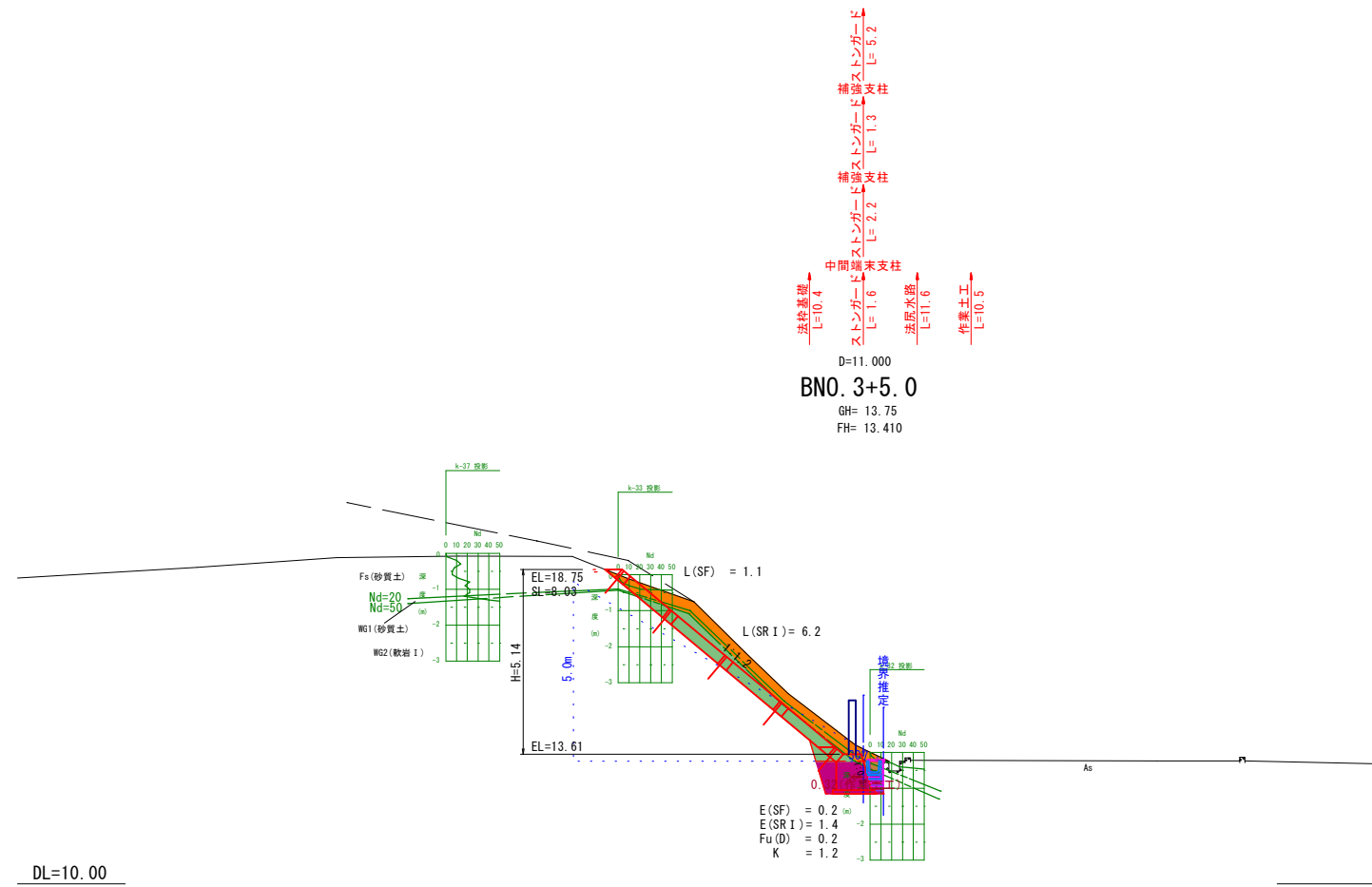
記号	名称
C(SF)	片切掘削(土 砂)
C(SR I)	片切掘削(軟 岩)
E(SF)	床掘(土 砂)
E(SR I)	床掘(軟 岩)
Fu(D)	埋戻し(厚1<1.0m)
K	基面整正
L(SF)	法面整形(切土部 土砂)
L(SR I)	法面整形(切土部 軟岩 I)
L'	モルタル吹付(t=8cm)
Co壊	コンクリート取壊し(無筋)

DL= 5.00



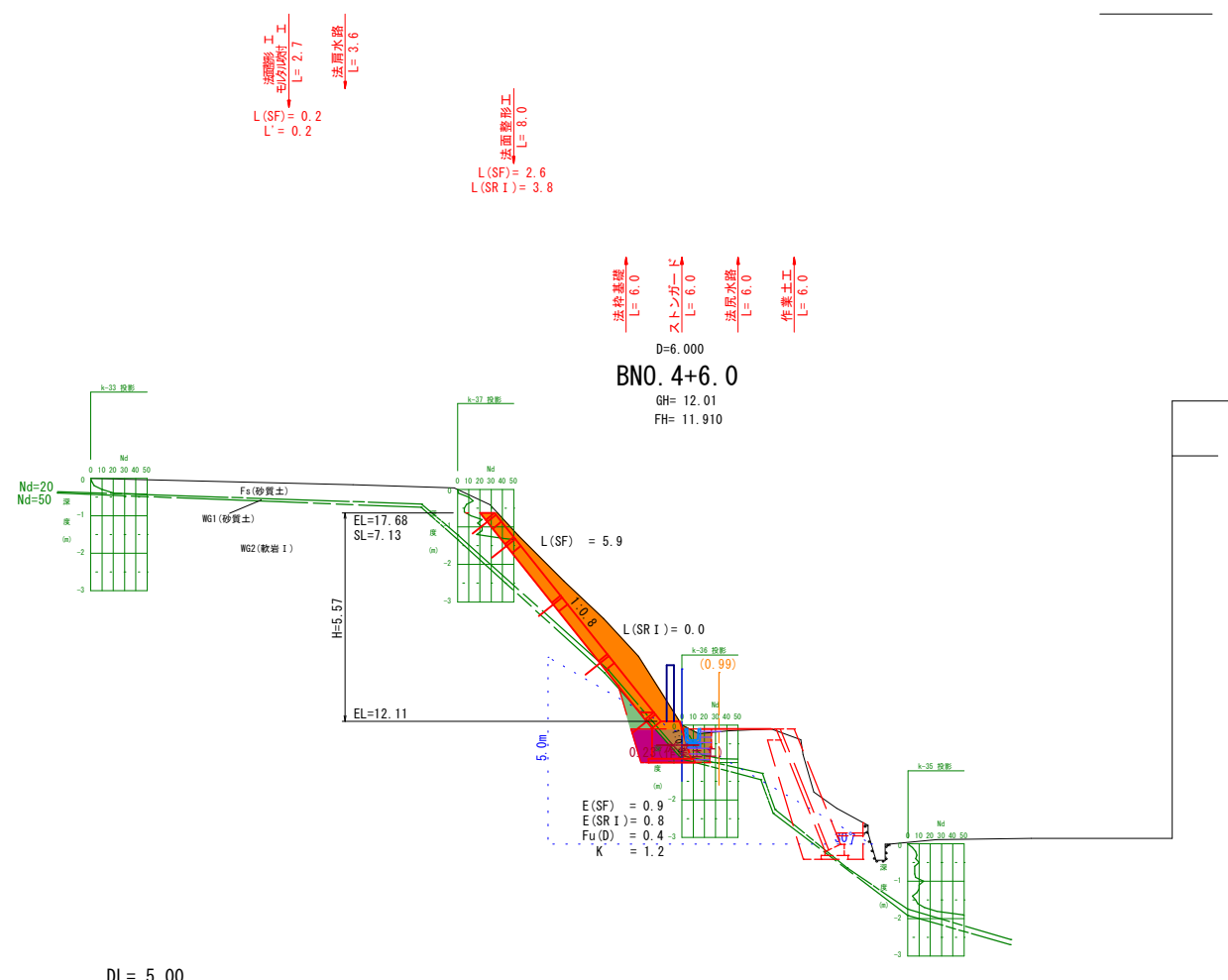
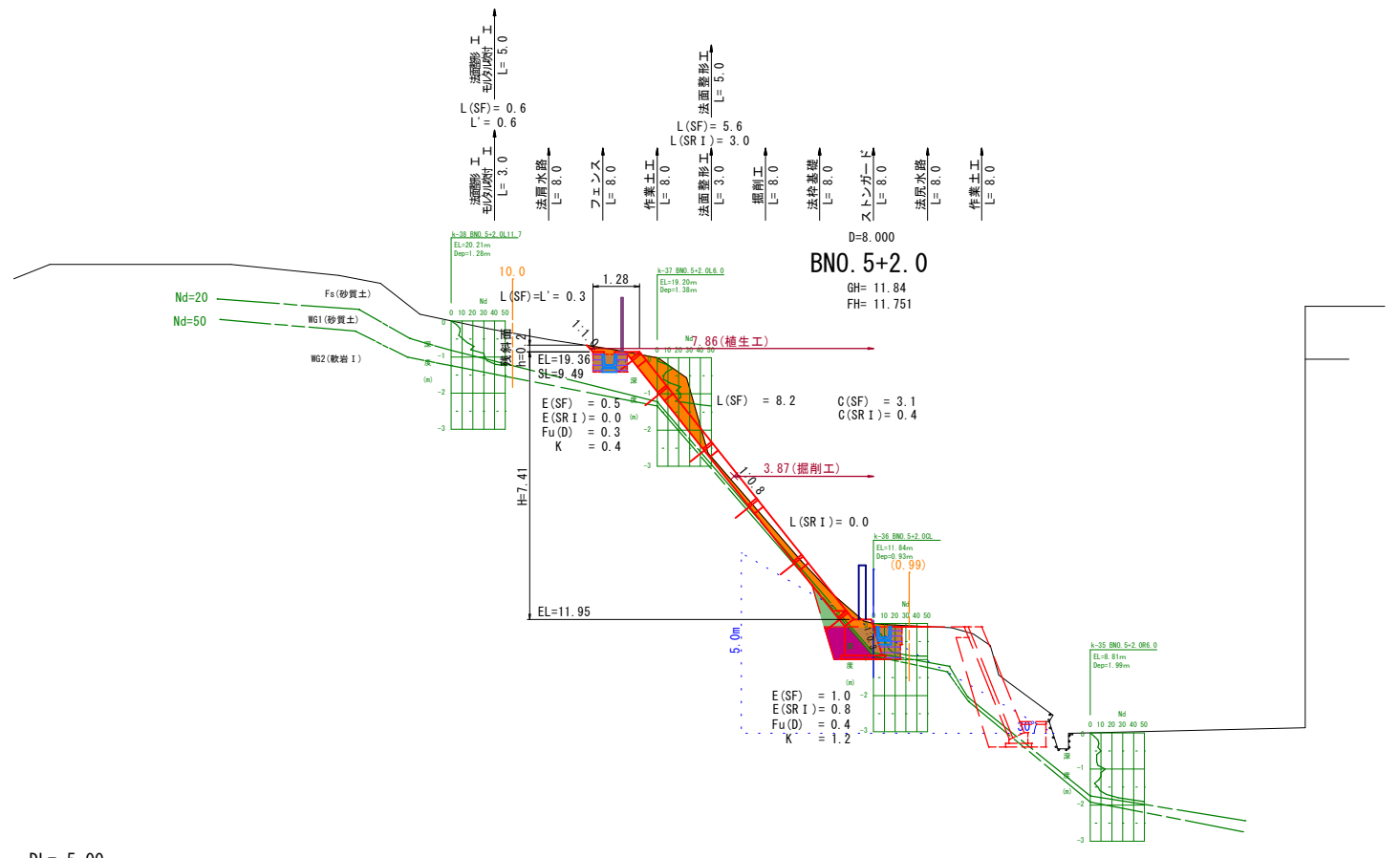
図面番号	5 / 11	縮尺	S=1:100
事業年度	令和 8 年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	横断図 (2)	番号	2 / 3
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			

B 路線 (1 工区)



図面番号	6 / 11	縮尺	S=1:100
事業年度	令和 8 年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	横断図 (3)	番号	3 / 3
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		

三原市  
B 路線 (1 工区)



# 参 考 资 料

—急傾斜地崩壊対策工事(沼田東小学校地区)—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 59 三原市 00-08.05.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 07 砂防・地すべり等工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
砂防土工	1	式			Y1D0301 レベル2
掘削工	1	式			Y1D030101 レベル3
掘削 【砂質土】 【障害無】	80	m3			Y1D03010101 レベル4
掘削 土砂 片切掘削	80	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
掘削 【軟岩】 【障害無】	40	m3			Y1D03010101 レベル4
掘削 軟岩 片切掘削	40	m3			SPK25040001 00 単第0 -0002 表
法面整形工	1	式			Y1D030107 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形(切土部) 【現場制約無,砂質土】	90	m2			Y1D03010701 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	90	m2			SPK25040025 00 単第0 -0003 表
法面整形(切土部) 【現場制約無,軟岩】	90	m2			Y1D03010701 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し 軟岩I	90	m2			SPK25040025 00 単第0 -0004 表
残土処理工	1	式			Y1D030109 レベル3
土砂等運搬 【砂質土】	90	m3			Y1D03010902 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	90	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 砂・砂質土・礫質土	90	m3			F000000100 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 【軟岩】	80	m3			Y1D03010902レベル4
土砂等運搬 標準 軟岩 DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)	80	m3			SPK25040002 00 単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 軟岩	80	m3			F000000200 00
法面工	1	式			Y1D0303 レベル2
法枠工	1	式			Y1D030303 レベル3
吹付枠 【梁断面_300×300】	226	m2			Y1D03030303レベル4
ラス張工 [規]100m2以上250m2未満	226	m2			SS000187 00 単第0 -0007 表
吹付枠工 梁断面_300×300 [規]250m以上500m未満	263	m			SS000185 00 単第0 -0008 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
モルタル吹付 枠内吹付 【吹付厚8cm】	147	m2			Y1D03030303レベル4
モルタル吹付工(枠内吹付) 厚8cm [規]100m2以上250m2未満	147	m2			SS000267 00 単第0 -0009 表
水切モルタル	1	m3			Y1D03030303レベル4
水切りモルタル・コンクリート	1	m3			TS967 00
法枠基礎	31	m			Y1D03030303レベル4
法枠基礎	31	m			V000000100 00 単第0 -0010 表
吹付工	1	式			Y1A010714 レベル3
モルタル吹付 上部 【吹付厚8cm】	4	m2			Y1D03030303レベル4
モルタル吹付工 厚8cm [規]100m2以上250m2未満	4	m2			SS000267 00 単第0 -0015 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2 A=0, D=0, G=0
作業土工	1	式			Y1D030401 レベル3 A=0, G=0
床掘り 【砂質土】	30	m3			Y1D03040102 レベル4 A=0, G=0
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	30	m3			SPK25040015 00  単第0 -0016 表
床掘り 【軟岩】	40	m3			Y1D03040102 レベル4 A=0, G=0
床掘り 岩塊・玉石 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	40	m3			SPK25040015 00  単第0 -0017 表
埋戻し 【砂質土】	20	m3			Y1D03040103 レベル4 A=0, D=0
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	20	m3			SPK25040020 00  単第0 -0018 表
基面整正	50	m2			Y1D03040104 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目・工種・施工名称など 基面整正					SPK25040017 00
	50	m2			単第0 -0019 表
側溝工					Y1A011114 レベル3
	1	式			
法尻水路 【PU1-B300-H300】					Y4999 レベル4 A=0, D=0, G=0
	32	m			
法尻水路 【鉄筋コンクリートU形 (JIS_A_5372) 【PU1-B300-H300】					V00000200 00
	32	m			単第0 -0020 表
法肩水路 【PU1-B300-H300】					Y4999 レベル4 A=0, G=0
	13	m			
法肩水路 鉄筋コンクリートU形 (JIS_A_5372) 【PU1-B300-H300】					V00000300 00
	13	m			単第0 -0023 表
1号縦排水路 【BF-250 (法枠部)】					Y4999 レベル4 A=0, D=0
	9	m			
U型側溝 ベンチフリューム BF-250					SDT00013 00
	9	m			単第0 -0026 表
鉄筋コンクリートベンチフリューム (JISA5372附6)2種, 250 × 175 × 2000 参考質量115kg					T0664 00
	5	本			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼板 t=3.2mm	0.03	t			TH000756 00
集水柵工	1	式			Y1A011115 レベル3 A=0,D=0,G=0
CB-S350	1	箇所			Y4999 レベル4 A=0,D=0
CB-S350	1	箇所			V000000400 00
CB-S450	1	箇所			単第0 -0027 表 Y4999 レベル4 A=0,D=0
CB-S450	1	箇所			V000000500 00
防護柵工	1	式			単第0 -0034 表 Y1D0304 レベル2 A=0,D=0
落石防護工	1	式			Y1D030411 レベル3 A=0,D=0,G=0
支柱 【柵高1.5m】	12	本			Y1D03041102 レベル4 A=0,D=0,G=0

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 中間支柱設置_柵高1.5m	9	本			SS000157 00 単第0 -0037 表
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 中間端末支柱設置_柵高1.5m -	1	本			V000000600 00 単第0 -0038 表
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 支柱設置_柵高1.5m(補強) -	2	本			SS000157 00 単第0 -0039 表
施設防護柵工	1	式			Y1D030411 レベル3 A=0, D=0
基礎ブロック	9	基			Y1D03041101 レベル4 A=0, D=0
基礎ブロック 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石無し	9	基			SPK25040254 00 単第0 -0040 表
金網・支柱(立入防止柵) 【支柱柵高1.5m, 支柱間隔2m】	18	m			Y1C01130103 レベル4 A=0, D=0
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	18	m			SPK25040255 00 単第0 -0041 表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき 高張力, 2.6×56支柱めっき H1500	18	m			TH001144 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1D0310 レベル2
	1	式			
防護施設工					Y1D031016 レベル3
	1	式			
仮設防護柵工					SHD20017 00
	40	m			単第0 -0042 表
交通管理工					Y1D031021 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1D03102101 レベル4
	4	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	4	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
木根等処分費					YZZ05001001 レベル4
	1	式			
伐木・伐竹(伐木除根) 伐木(人力施工:密)(50本/100m2以上)					SPK25040183 00
	200	m2			単第0 -0049 表
除根(伐木除根)					SPK25040184 00
	200	m2			単第0 -0050 表
集積(人力施工)(伐木除根)					SPK25040187 00
	200	m2			単第0 -0051 表
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間無し 運搬距離7.0km以下(6.0km超)					SPK25040189 00
	113	m3			単第0 -0052 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
処分費 伐採木					F000000300 00
	113	m3			
共通仮設費率分					Z0019

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					



# 施工単価表

掘削  
土砂 片切掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

1 m3 当り  
標準単価： 1,311.80000

機械構成比： 9.34% 労務構成比： 85.54% 材料構成比： 5.12% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	9.34%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	75.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	10.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

# 施工単価表

頁0 -0015

掘削  
軟岩 片切掘削

SPK25040001

単第0 -0002 表

1

m3 当り

機械構成比: 22.46%

労務構成比: 71.43%

材料構成比: 6.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,775.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	12.12%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	6.35%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	2.70%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	38.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	13.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第0 -0003 表

切土部 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.24%

労務構成比:

81.28%

材料構成比: 9.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

918.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

法面整形

SPK25040025

単第0 -0004 表

切土部 現場制約無し

軟岩I

1

m2 当り

機械構成比: 8.29%

労務構成比: 83.20%

材料構成比: 8.51%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,197.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.29%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	42.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	20.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=4 軟岩I			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0005 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,050.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=16 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0006 表

標準 軟岩

DID区間無し 距離6.0km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.67% 労務構成比:

40.44% 材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,708.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=2 軟岩 E=18 距離6.0km以下(4.5km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間無し		







# 施工単価表

法枠基礎

V000000100

単第0 -0010 表

頁0 -0024

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	8.4	m3			SPK25040157 単第0-0011 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	18	m2			SPK25040159 単第0-0012 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.2	m3			SPK25040157 単第0-0011 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK25040159 単第0-0013 表
埋戻コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	3.8	m3			SPK25040157 単第0-0014 表
クラッシュラン 40~0mm	2	m3			T0219
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0012 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

型枠 一般型枠 均しコンクリート SPK25040159 単第0 -0013 表 1 m2 当り  
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,104.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

# 施工単価表

埋戻コンクリート

SPK25040157

単第0 -0014 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 26.35%

材料構成比: 73.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,644.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	73.65%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		



# 施工単価表

床掘り  
土砂 平均施工幅1m以上2m未満

SPK25040015

単第0 -0016 表

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 19.72% 労務構成比:

66.35%

材料構成比: 13.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

290.57000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

# 施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0017 表

岩塊・玉石 平均施工幅1m以上2m未満

土留方式無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 19.72% 労務構成比:

66.35%

材料構成比: 13.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

395.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

# 施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0018 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比:

87.50% 材料構成比: 3.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		









# 施工単価表

間詰コンクリート

SPK25040157

単第0 -0022 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 26.35%

材料構成比: 73.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,644.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	11.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	73.65%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=1 養生工無し J=1 -		



# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0024 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0025 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		



# 施工単価表

CB-S350

V000000400

単第0 -0027 表

頁0 -0042

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.2	m2			SPK25040034 単第0-0028 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.1	m2			SPK25040159 単第0-0029 表
基礎コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.02	m3			SPK25040157 単第0-0030 表
インバートコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.006	m3			SPK25040157 単第0-0031 表
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下	1	基			SPK25040096 単第0-0032 表
蓋版	1	枚			SDT00017 単第0-0033 表
下水桝(本体) 呼び名350 参考質量55kg	1	基			TH001104
下水桝(蓋) 呼び名350 参考質量13kg	1	枚			TH001126
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0028 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比: 78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0029 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,147.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

基礎コンクリート

SPK25040157

単第0 -0030 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.15%

材料構成比:

58.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

インバートコンクリート

SPK25040157

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

頁0 -0048

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0032 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)50kg以上80kg以下

1

基 当り

機械構成比: 17.28%

労務構成比:

78.02%

材料構成比: 4.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,821.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.94%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	52.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	0.74%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009





# 施工単価表

CB-S450

V000000500

単第0 -0034 表

頁0 -0051

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.6	m2			SPK25040034 単第0-0028 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.3	m2			SPK25040159 単第0-0029 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.04	m3			SPK25040157 単第0-0035 表
インバートコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.01	m3			SPK25040157 単第0-0031 表
プレキャスト集水桝 据付 基礎碎石有り 製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下	1	基			SPK25040096 単第0-0036 表
蓋版	1	枚			SDT00017 単第0-0033 表
下水桝(本体) 呼び名450 参考質量122kg	1	基			TH001108
下水桝(蓋) 呼び名450 参考質量29kg	1	枚			TH001130
*** 単位当たり ***	1	箇所			

# 施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0035 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

41.15%

材料構成比:

58.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

頁0 -0053

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0036 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

労務構成比:

80.75%

材料構成比:

4.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,360.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.21%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009









# 施工単価表

基礎ブロック

SPK25040254

単第0 -0040 表

基礎ブロック 金網柵

基礎砕石無し

1

基 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

80.48%

材料構成比: 19.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,148.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	19.52%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=1 基礎砕石無し			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK25040255

単第0 -0041 表

基礎ブロック

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,487.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1 基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

# 施工単価表

仮設防護柵工

SHD20017

単第0 -0042 表

頁0 -0060

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主柱 材料損料率20%	5.000	本			SHD20023 単第0-0043 表
横梁 材料損料率20%	5.000	本			SHD20023 単第0-0044 表
控木 材料損料率20%	5.000	本			SHD20023 単第0-0045 表
筋違 材料損料率20%	20.000	本			SHD20023 単第0-0046 表
防護網 材料損料率90%	40.000	m2			SHD20023 単第0-0047 表
シート 材料損料率30%	0.400	100m2			SHD20023 単第0-0048 表 40/100
雑材料	10	%			#06
とび工	3.900	人			RTPC00004
普通作業員	6.800	人			RTPC00002
諸雑費	1	式			#91
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			















# 施工単価表

伐木・伐竹(伐木除根)

SPK25040183

単第0 -0049 表

伐木(人力施工:密)(50本/100m2以上)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

151.07000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	61.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	19.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	11.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 伐木(人力施工:密)(50本/100m2以上)			B=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

除根(伐木除根)

SPK25040184

単第0 -0050 表

機械構成比: 29.40% 労務構成比: 60.37% 材料構成比: 10.23% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 41.52900

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 山積0.5/平積0.4m3	25.41%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 山積0.5/平積0.4m3		MTPC00158 MTPT00158
バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1700~2000mm爪幅400~750mm	3.99%		バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1,700~2,000mm 爪幅400~750mm		MTPC00085 MTPT00085
運転手(特殊)	33.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	18.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1	-(全ての費用)				

# 施工単価表

集積(人力施工)(伐木除根)

SPK25040187

単第0 -0051 表

頁0 -0070

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 77.25800

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	30.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽作業員	13.21%		軽作業員		RTPC00011 RTPT00011
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

運搬(伐木除根)

SPK25040189

単第0 -0052 表

機械施工 除根作業有り DID区間無し

運搬距離7.0km以下(6.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 58.43% 労務構成比:

30.16%

材料構成比: 11.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,330.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	58.43%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00162T1 MTPT00162T1
運転手(一般)	30.16%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 除根作業有り D=21 運搬距離7.0km以下(6.0km超)		

急傾斜地崩壊対策事業（沼田東小学校地区 1工区） 内 訳 書

1/2

工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	計上数量	摘 要
土 工							
	掘 削 工	片切掘削	土 砂	m3	79.7	80	
		〃	軟 岩	m3	43.6	40	
	法面整形工	法面整形	切土部 土砂	m2	91.1	90	
		〃	切土部 軟岩 I	m2	92.3	90	
	残土処理工	残土運搬・処分	土 砂	m3	88.0	90	
			軟 岩	m3	81.0	80	
法面工							
	法 枠 工	ラス張り	φ 2.0-50×50	m2	225.7	226	
		法枠桁長	梁断面 300×300	m	263.0	263	
		モルタル吹付(枠内)	t= 8cm	m2	146.8	147	
		水切モルタル		m	24.3	24	1.1m3
		法枠基礎	σ ck=18/mm2	m	31.4	31	
	吹付工	モルタル吹付	t= 8cm	m2	3.8	4	
排水工							
	作業土工	床 掘	土 砂	m3	29.4	30	
		〃	軟 岩	m3	37.4	40	
		埋 戻	W1<1.0m 土砂	m3	19.0	20	
		基面整正		m2	49.6	50	
	側 溝 工	法尻水路	PU1-B300-H300	m	32.1	32	
		法肩水路	〃	m	12.9	13	
		1号縦排水路	BF-250(法枠部)	m	8.7	9	
		飛散防止板	縞鋼板 t=3.2mm	枚	2.0	2	32.2kg
	集水柵工	CB-S350	350 コンクリート蓋	箇所	1.0	1	
		CB-S450	450 コンクリート蓋	箇所	1.0	1	





掘削工 数量計算書

測点	区間距離	片切掘削 C(SF)			片切掘削 C(SR I)								
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	断面	平均	立積	断面	平均	立積
	-												
NO. 2+5		5.7			3.4								
NO. 3	5.0	4.4	5.05	25.3	3.3	3.35	16.8						
NO. 5+2	14.5	3.1	3.75	54.4	0.4	1.85	26.8						
合計	19.5			79.7			43.6						

作業土工 数量計算書

測点	区間距離	床堀 E(SF)			床堀 E(SR I)			埋戻 Fu(D)			基面整正 K		
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	断面	平均	立積	幅	平均	平積
法枠基礎													
NO. 2		0.2			1.4			0.2			1.2		
NO. 3	10.0	0.2	0.20	2.0	1.4	1.40	14.0	0.2	0.20	2.0	1.2	1.20	12.0
NO. 3+5	5.0	0.2	0.20	1.0	1.4	1.40	7.0	0.2	0.20	1.0	1.2	1.20	6.0
NO. 4+6	10.5	0.9	0.55	5.8	0.8	1.10	11.6	0.4	0.30	3.2	1.2	1.20	12.6
NO. 5+2	6.0	1.0	0.95	5.7	0.8	0.80	4.8	0.4	0.40	2.4	1.2	1.20	7.2
小計	31.5			14.5			37.4			8.6			37.8
法肩水路													
NO. 2+5		0.5			0.0			0.3			0.4		
NO. 3	5.6	0.5	0.50	2.8	0.0	0.00	0.0	0.3	0.30	1.7	0.4	0.40	2.2
NO. 5+2	7.9	0.5	0.50	4.0	0.0	0.00	0.0	0.3	0.30	2.4	0.4	0.40	3.2
小計	13.5			6.8			0.0			4.1			5.4
PU1-B300-H300(起点部流末)													
NO. 0+0.5	-	0.5						0.3			0.4		
	2.1	0.5	0.50	1.1				0.3	0.30	0.6	0.4	0.40	0.8
小計	2.1			1.1						0.6			0.8
2号縦排水路(中間部流末)													
NO. 6+2.2	-	0.3						0.1			0.3		
	5.0	0.3	0.30	1.5				0.1	0.10	0.5	0.3	0.30	1.5
小計	5.0			1.5						0.5			1.5
自由勾配側溝(付帯工事)													
	-	1.0						0.9			0.7		
NO. 8	1.0	1.0	1.00	1.0				0.9	0.90	0.9	0.7	0.70	0.7
NO. 8+4	4.0	0.9	0.95	3.8				0.9	0.90	3.6	0.7	0.70	2.8
	0.8	0.9	0.90	0.7				0.9	0.90	0.7	0.7	0.70	0.6
小計	5.8			5.5						5.2			4.1
合計	57.9			29.4			37.4			19.0			49.6

法面整形工 数量計算書

測 点	区間距離	法面整形 L(SF)			法面整形 L(SR I)								
		法長	平均	平積	法長	平均	平積	法長	平均	平積	法長	平均	平積
法枠													
NO. 2+5		4.5			7.0								
NO. 3	5.0	1.6	3.05	15.3	6.6	6.80	34.0						
IP. 2	7.5	2.9	2.25	16.9	4.4	5.50	41.3						
IP. 2	-	2.6			3.8								
NO. 5+2	8.0	8.2	5.40	43.2	0.0	1.90	15.2						
小計	20.5			75.4			90.5						
上部法面													
NO. 2+5		0.1											
NO. 3	5.0	0.5	0.30	1.5									
IP. 2	3.2	0.5	0.50	1.6									
IP. 2	-	0.2											
NO. 5+2	2.7	0.3	0.25	0.7									
小計	10.9			3.8			0.0						
施設側面				11.9			1.8						
合計	31.4			91.1			92.3						









吹付法枠桁長計算書

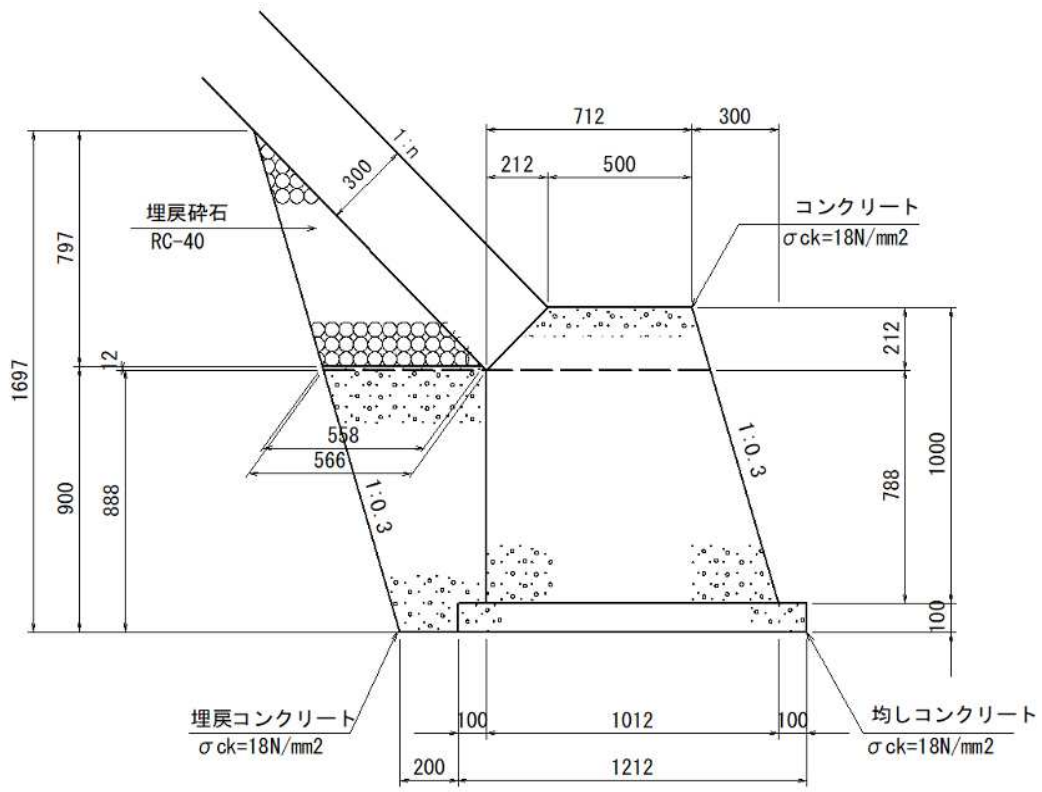
桁番号	桁長 m	中央部 交点 箇所	中央部 控除長 m	端部 交点 箇所	端部 控除長 m	実桁長 m	桁番号	桁長 m	中央部 交点 箇所	中央部 控除長 m	端部 交点 箇所	端部 控除長 m	実桁長 m
							H10	8.24	4	1.20	1	0.15	6.89
							H11	13.00	6	1.80	1	0.15	11.05
							H12	13.00	6	1.80	1	0.15	11.05
							H13	13.00	6	1.80	1	0.15	11.05
							H14	13.00	6	1.80	1	0.15	11.05
							H15	0.88			2	0.30	0.58
							H16	1.93			2	0.30	1.63
							H17	2.97	1	0.30	2	0.30	2.37
							H18	4.01	1	0.30	2	0.30	3.41
							H19	5.42	3	0.90	1	0.15	4.37
							H20	7.00	4	1.20	1	0.15	5.65
							H21	8.57	5	1.50	1	0.15	6.92
V13	10.43					10.43	H22	10.15	5	1.50	1	0.15	8.50
V14	10.47					10.47							
V15	11.45					11.45							
V16	10.16					10.16							
V17	8.87					8.87							
V18	8.36					8.36							
V19	7.98					7.98							
V20	7.87					7.87							
V21	5.15					5.15							
V22	1.30					1.30							m
V23	0.52					0.52	H合計						85.45
V24	3.38					3.38							
V25	6.23					6.23							
V26	8.35					8.35							
V27	8.73					8.73							
V28	9.12					9.12							
							S6	9.98			6	0.90	9.08
							S8	13.85			7	1.05	12.80
							S9	0.66			2	0.30	0.36
							S10	4.68			4	0.60	4.08
							S11	10.38					10.38
							S12	4.90			3	0.45	4.45
							S13	9.50			7	1.05	8.45
						m	S14	10.78			8	1.20	9.58
V合計						118.37							
													m
H9	1.08			1	0.15	0.93	S合計						59.18
							総合計						263.00







工 種	法枠基礎	材 料 計 算 書
-----	------	-----------



( 10.0 m 当り )

名 称	規 格	算 式	単 位	単 位 数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	$((0.712 + 1.012) / 2 \times 1.00 - 0.212^2 / 2) \times 10$	m3	8.395
型 枠	一般型枠	$(0.888 - 0.10 + 1.00 \times 1.044) \times 10$	m2	18.32
均しコンクリート	σ ck=18N/mm2	$1.212 \times 0.10 \times 10$	m3	1.212
均しコン型枠	一般型枠	$0.10 \times 2 \times 10$	m2	2.00
埋戻コンクリート	σ ck=18N/mm2	$((0.300 + 0.566) / 2 \times 0.888 + (0.558 + 0.566) / 2 \times 0.012 - 0.10^2) \times 10$	m3	3.812
埋戻砕石	RC-40	$0.558 \times 0.797 / 2 \times 10$	m3	2.224



側溝工 延長数量計算書					
法尻水路			法肩水路		
測点・位置	延長	摘要	測点・位置	延長	摘要
NO. 2～NO. 5+2.0	10.0		NO. 2～NO. 5+2.0	5.6	
	3.7			3.7	
	0.8			3.6	
	11.6				
	6.0				
計	32.1	m	計	12.9	m

側溝工 延長数量計算書					
1号縦排水路					
測点・位置	延長	摘要	測点・位置	延長	摘要
NO. 3+3.9	8.7	板材 N=2			
飛散防止板	2.0	枚			
	32.2	kg			
計	8.7	m			

集水柵工

箇所数量計算書

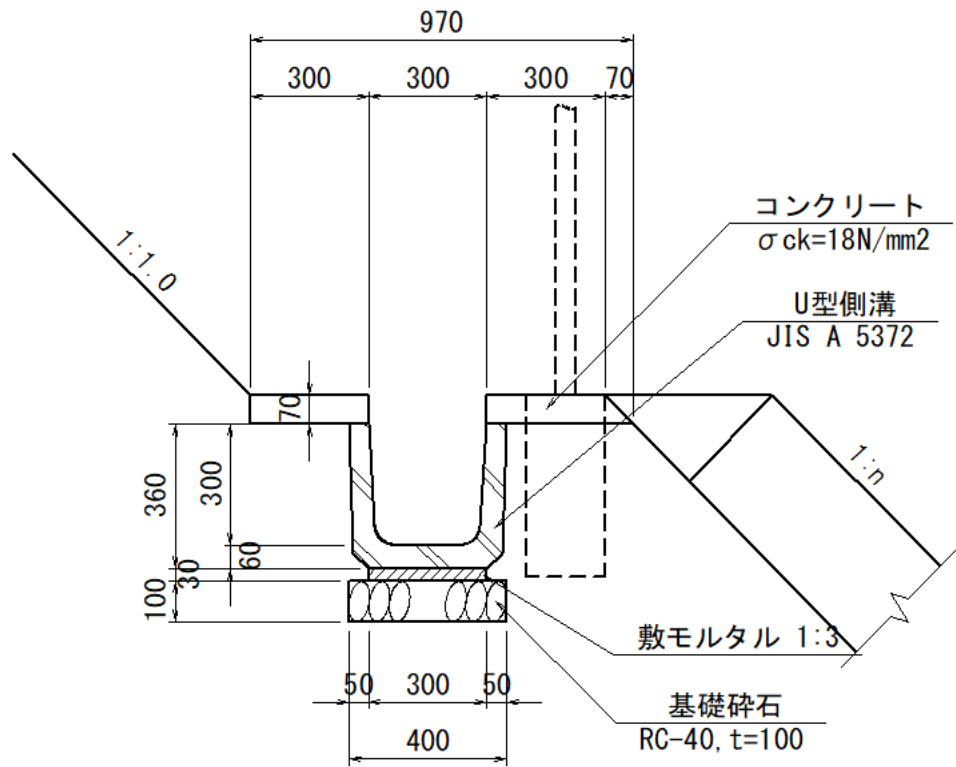
CB-S350			CB-S450		
測点・位置	箇所	摘要	測点・位置	箇所	摘要
NO. 3+3.9	1.0				
			IP. 2	1.0	
計	1.0	箇所	計	1.0	箇所

延長数量計算書

測点・位置	延長	摘要	測点・位置	延長	摘要
計	0.0	m	計	0.0	m



工 種	法肩水路	材 料 計 算 書
-----	------	-----------



( 10.0 m 当り )

名 称	規 格	算 式	単 位	単 位 数 量
基礎碎石	RC-40, t=100	$0.40 \times 10$	m <sup>2</sup>	4.00
敷モルタル	1:3	$0.30 \times 0.03 \times 10$	m <sup>3</sup>	0.090
目地モルタル	1:2	広島県標準図集より	m <sup>3</sup>	0.005
U型側溝	PU1-B300-H300	広島県標準図集より	個	16.5
型 枠	一般型枠	$0.07 \times 2 \times 10$	m <sup>2</sup>	1.40
コンクリート	$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$	$(0.30 + (0.30 \times 2 + 0.07) / 2) \times 0.07 \times 10$	m <sup>3</sup>	0.445











落石防護柵工 延長数量計算書						
ストーンガード						
測点・位置	延長	端末支柱	中間支柱	中間端末支柱	補強支柱	摘要
					H200×100	
NO. 2～NO. 3+6. 6			5. 0	1. 0		
NO. 3+6. 6～NO. 3+8. 8					1. 0	
NO. 3+8. 8～IP. 2					1. 0	
IP. 2～NO. 5+2. 0			4. 0			
計			9. 0	1. 0	2. 0	
	m	本	本	本	本	

施設防護柵工 延長数量計算書					
フェンス					
測点・位置	延長	摘要	測点・位置	延長	摘要
N02～N05+2	18. 0				
計	18. 0	m	計		m
基礎ブロック	18. 0/2=				9





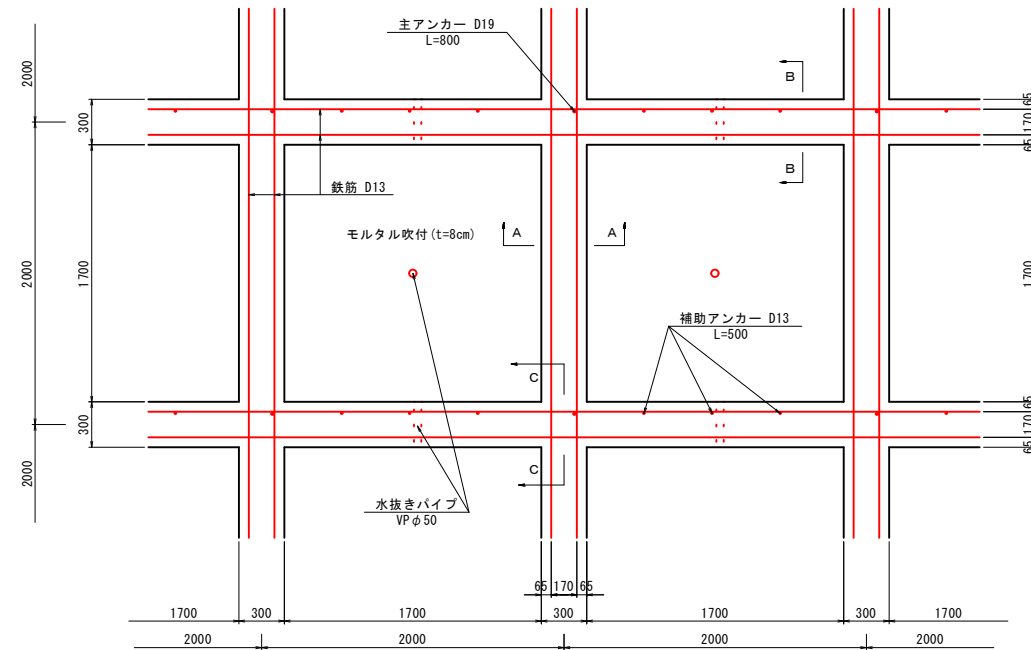


図面番号	7 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和8年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	吹付法枠構造図	番	1 / 5
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			

B路線(1工区)

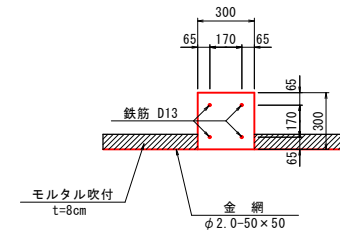
### 吹付法枠(300×300)

S=1:25



### A-A 断面図

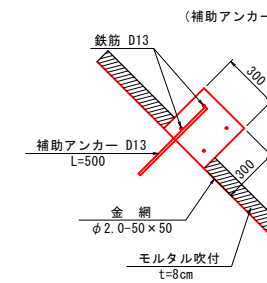
S=1:20



※ 鉄筋のかぶり、芯かぶりでは65mm、純かぶりでは59mmを確保する。

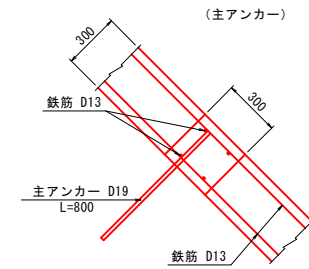
### B-B 断面図

S=1:20



### C-C 断面図

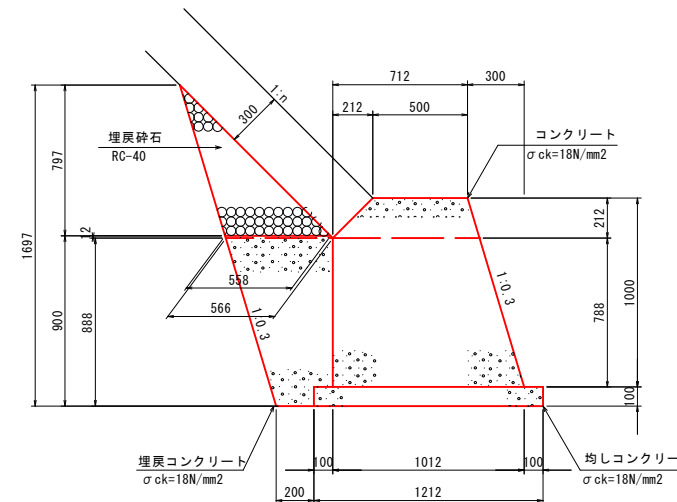
S=1:20



- ※ 吹付法枠に用いるモルタルの設計基準強度 $\sigma_{ck}$ は、4週強度で18N/mm<sup>2</sup>を標準とする。
- 吹付法枠の筋鉄筋は、所定のかぶり、およびあきを確実に確保するものとする。
- 吹付工の表面処理では、コテによる仕上げは行わないことを原則とする。
- 鉄筋の引張降伏強度は、 $f_{yk}=345\text{N/mm}^2$ (295N/mm<sup>2</sup>以上のもの)を用いる。
- 鉄筋の重ね継手長(上下配置)は、基本定着長(D13の場合、 $l_d=455\text{mm}$ )以上とする。
- 中詰め材がモルタル吹付の場合、法面面積 2~4m<sup>2</sup>(各枠内)に1箇所水抜き孔(VPφ50)、吸出防止材を設置する。
- 伸縮目地は、原則設けないこととする。
- 中詰め材がモルタル吹付の場合、法枠最下段横桁には、水切モルタルを設ける。

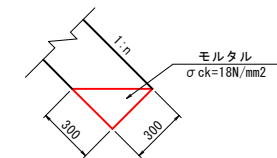
### 法枠基礎

S=1:20



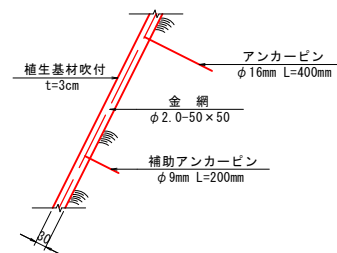
### 水切モルタル

S=1:20



### 植生基材吹付

(上部法面) S=1:10



数量表 10m当たり

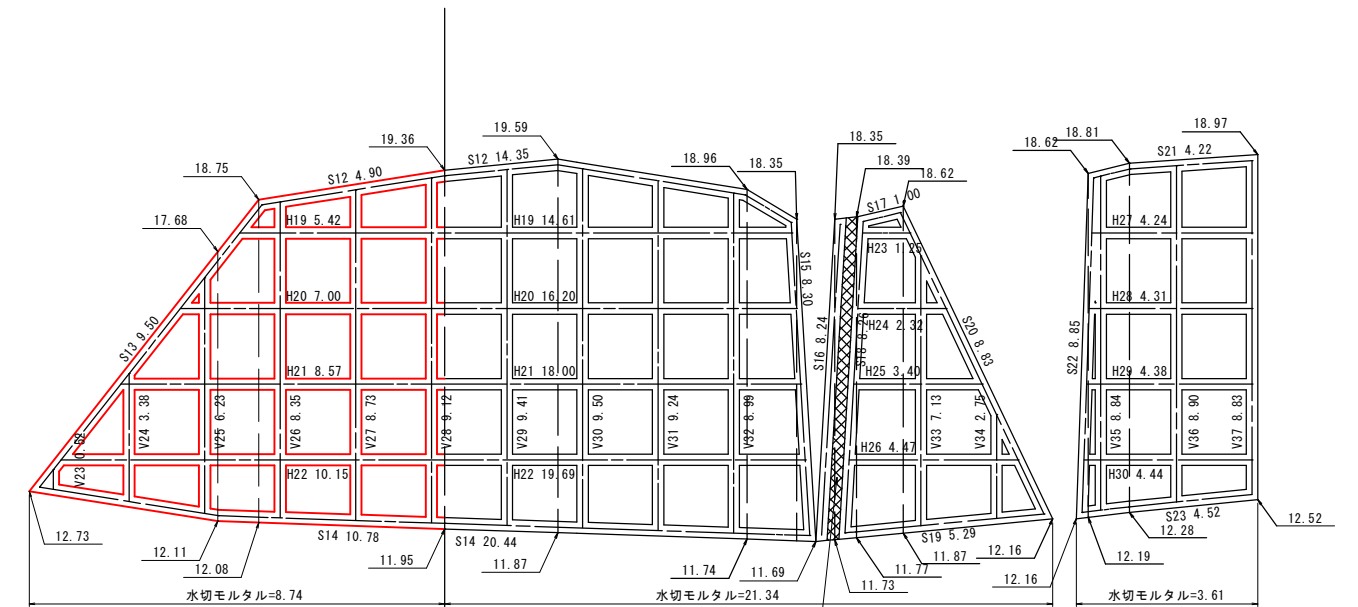
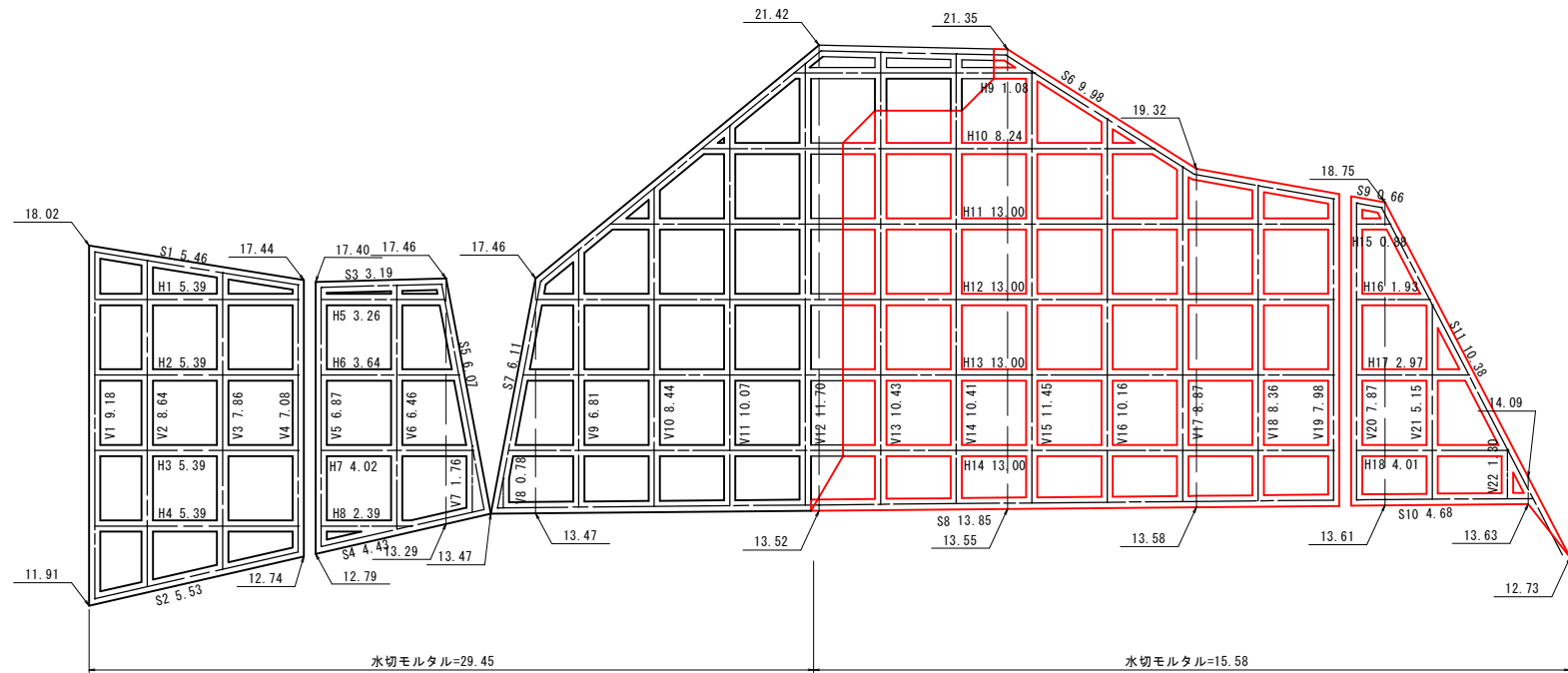
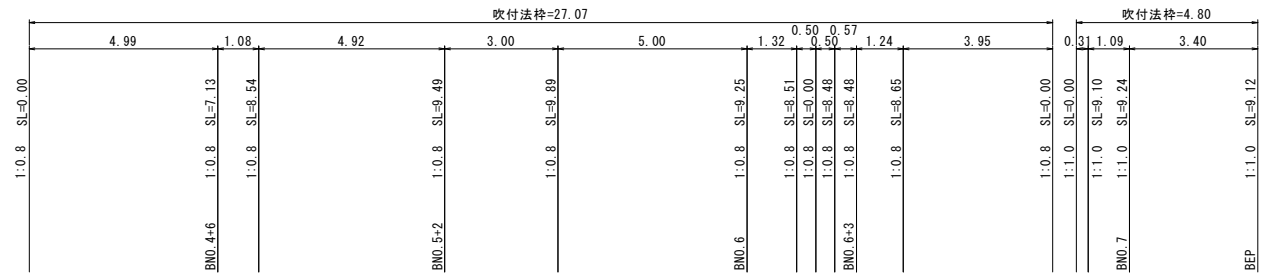
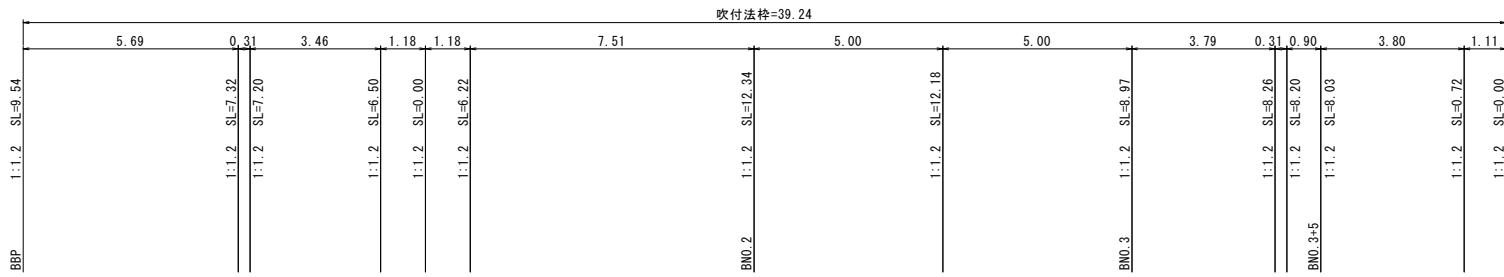
種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	8.395
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	18.32
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	1.212
均しコン型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	2.00
埋戻コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	3.812
埋戻砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	2.224

数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
モルタル	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	0.450

図面番号	8 / 11	縮尺	S=1:100
事業年度	令和 8 年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	吹付法枠展開図	番号	2 / 5
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			

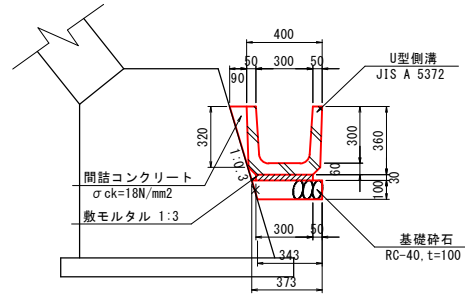
B 路線 (1 工区)



図面番号	9 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和8年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	構造図(1)	番号	3 / 5
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			

B路線(1工区)

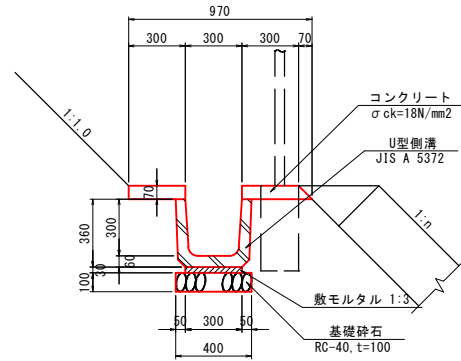
法尻水路  
S=1:20



数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
基礎碎石	RC-40, t=100	m <sup>2</sup>	3.58
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.090
目地モルタル	1:2	m <sup>3</sup>	0.005
U型側溝	PU1-B300-H300	個	16.5
閉詰コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.144

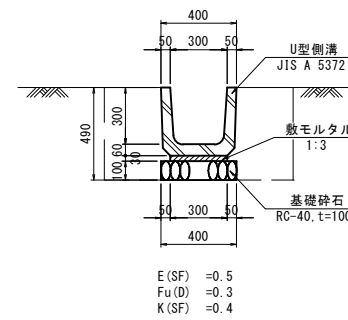
法肩水路  
S=1:20



数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
基礎碎石	RC-40, t=100	m <sup>2</sup>	4.00
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.090
目地モルタル	1:2	m <sup>3</sup>	0.005
U型側溝	PU1-B300-H300	個	16.5
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	1.40
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.445

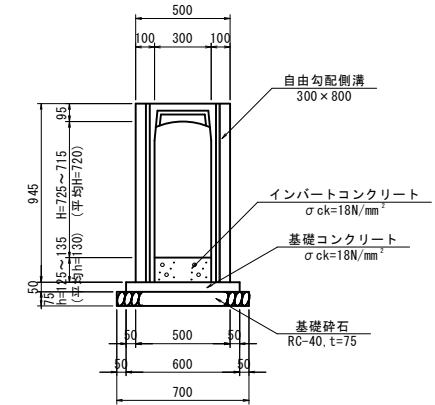
PU1-B300-H300  
S=1:20



数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
基礎碎石	RC-40, t=100	m <sup>2</sup>	4.00
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.090
目地モルタル	1:2	m <sup>3</sup>	0.005
U型側溝	PU1-B300-H300	個	16.5

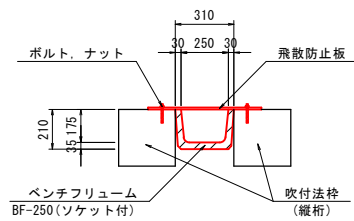
自由勾配側溝  
(300×800) S=1:20



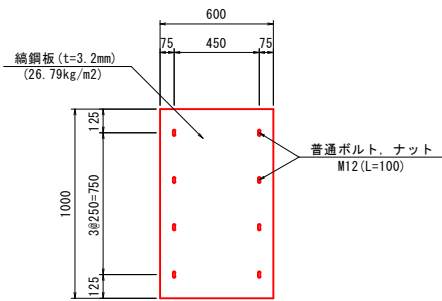
数量表 1式(L=4.0m)当たり

種別	規格	単位	数量
基礎碎石	RC-40, t=75	m <sup>2</sup>	2.80
基礎コン型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	0.40
基礎コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.120
インバートコンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.156
コンクリート蓋	300(歩道用)	個	4.0
自由勾配側溝	300×800(L=2000mm)	個	2.0

1号縦排水路  
(BF-250 法枠部) S=1:20



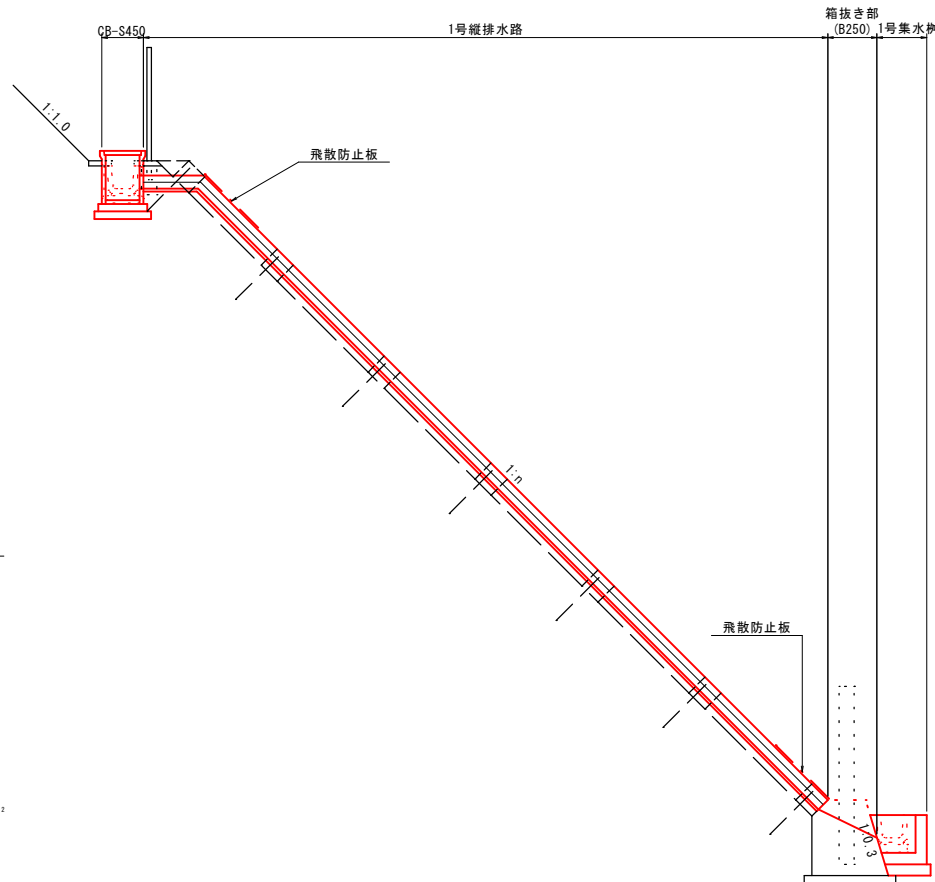
飛散防止板 S=1:20



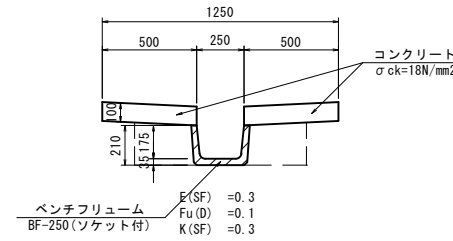
数量表 1枚当り

種別	規格	単位	数量
鋼鋼板	t=3.2mm	kg	16.074
普通ボルト、ナット	M12 L=100mm	組	8.0

1号縦排水路設置要領図 S=1:50



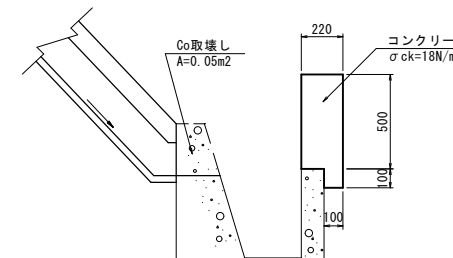
2号縦排水路  
(BF-250 流末部) S=1:20



数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	2.00
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.000
ベンチフリューム	BF-250 ソケット付	m	10.0

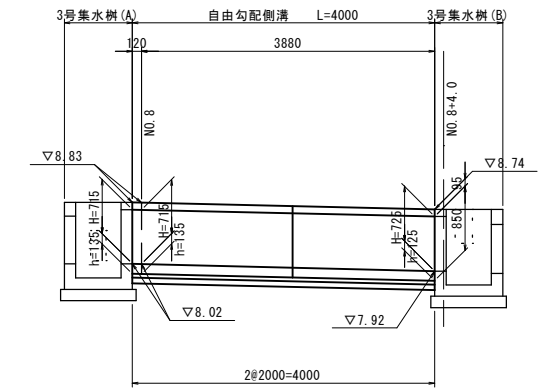
嵩上コンクリート S=1:20



数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	11.00
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.200

自由勾配側溝割付図 S=1:50



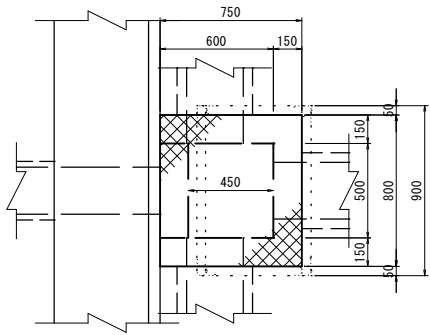
DL= 6.00

図面番号	10 / 11	縮尺	S=1:20
事業年度	令和8年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	構造図(2)	番号	4 / 5
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			

B路線(1工区)

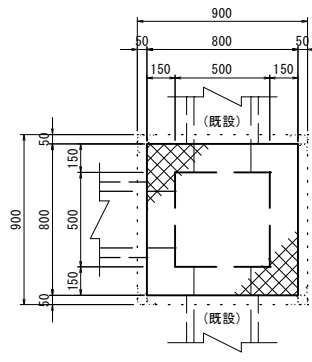
1号集水樹

S=1:20



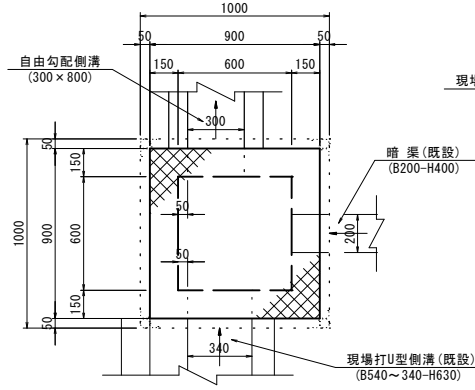
2号集水樹

S=1:20



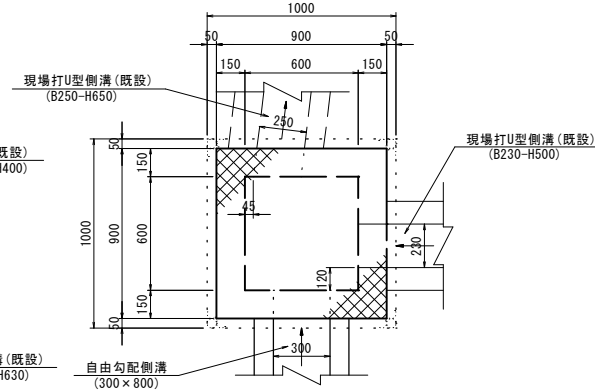
3号集水樹(A)

S=1:20



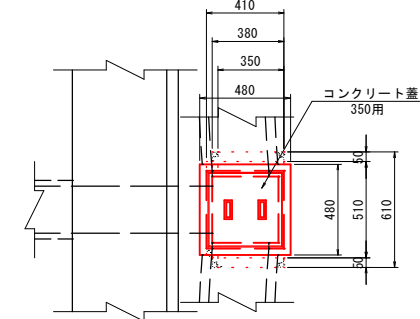
3号集水樹(B)

S=1:20



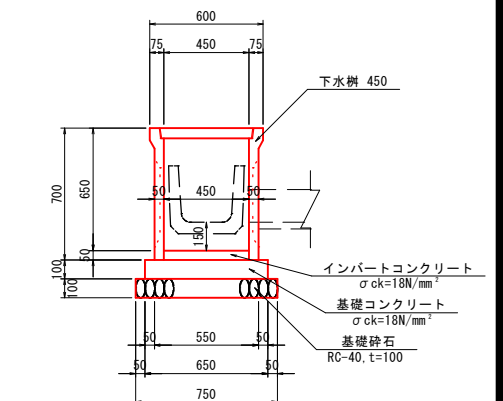
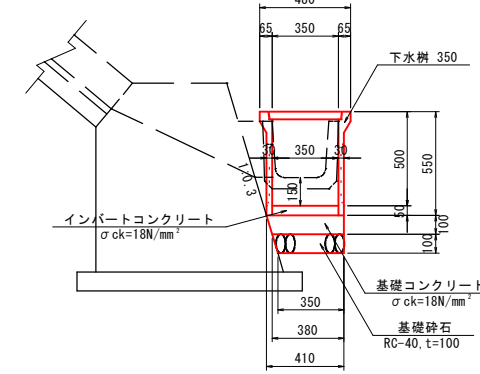
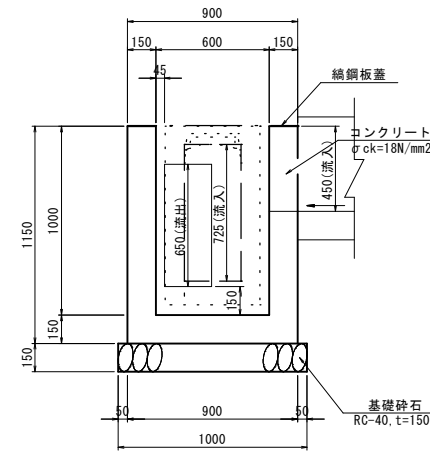
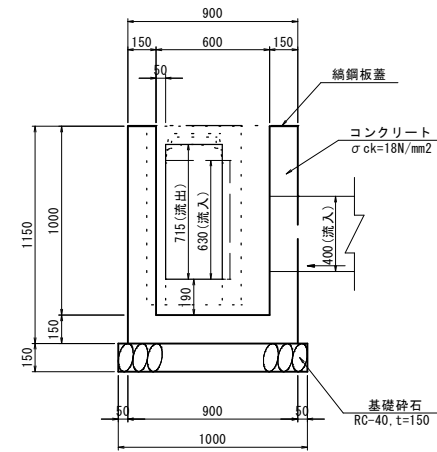
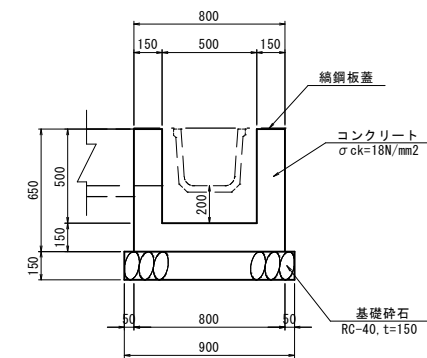
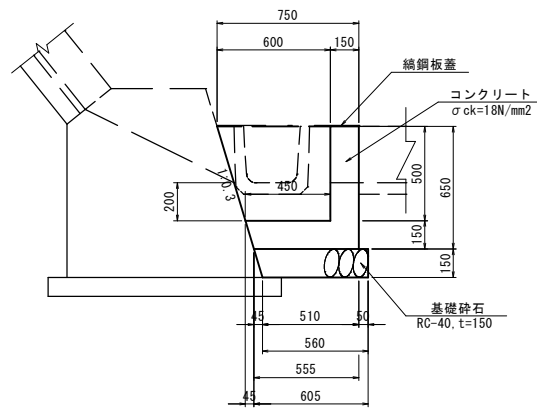
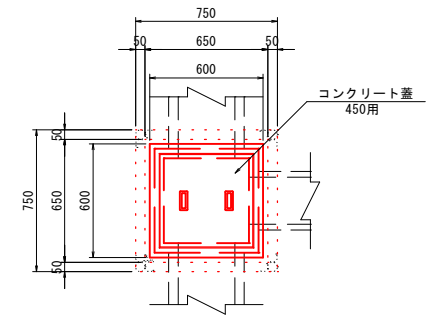
CB-S350

S=1:20

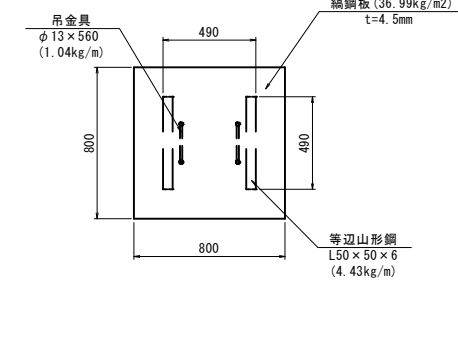
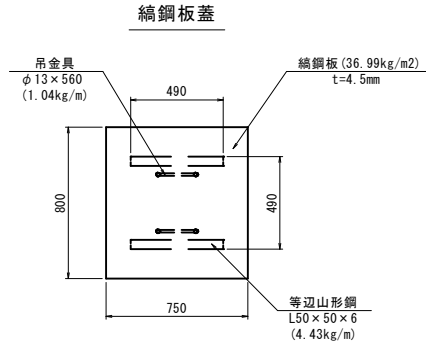


CB-S450

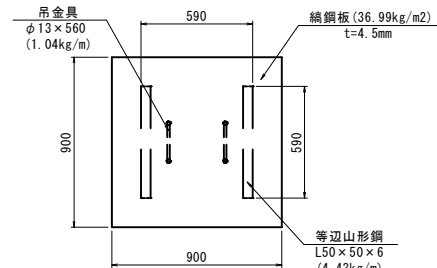
S=1:20



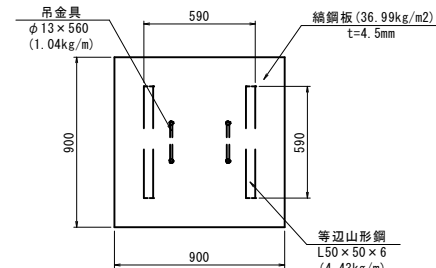
鋼板蓋



鋼板蓋



鋼板蓋



数量表 1箇所当たり

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	0.52
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	2.35
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.208
鋼板	t=4.5mm	kg	22.194
取手(吊金具)	φ13mm, L=560mm	kg	1.165
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	4.341

数量表 1箇所当たり

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	0.81
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	3.38
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.291
鋼板	t=4.5mm	kg	23.674
取手(吊金具)	φ13mm, L=560mm	kg	1.165
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	4.341

数量表 1箇所当たり

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	7.68
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.495
鋼板	t=4.5mm	kg	29.962
取手(吊金具)	φ13mm, L=560mm	kg	1.165
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	5.227

型枠 A=(0.60+0.90)\*4\*1.15+(0.30+0.715)\*2\*0.15+(0.20+0.40)\*2\*0.15+(0.34+0.63)\*2\*0.15=7.68m<sup>2</sup>  
 コンクリート V=0.90\*0.90\*1.15+0.60\*0.60\*1.00+0.30\*0.715\*0.15+0.20\*0.40\*0.15+0.34\*0.63\*0.15=0.495m<sup>3</sup>

数量表 1箇所当たり

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40, t=150	m <sup>2</sup>	1.00
型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	7.65
コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.499
鋼板	t=4.5mm	kg	29.962
取手(吊金具)	φ13mm, L=560mm	kg	1.165
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	5.227

型枠 A=(0.60+0.90)\*4\*1.15+(0.25+0.65)\*2\*0.15+(0.23+0.45)\*2\*0.15+(0.30+0.725)\*2\*0.15=7.65m<sup>2</sup>  
 コンクリート V=0.90\*0.90\*1.15+0.60\*0.60\*1.00+0.25\*0.65\*0.15+0.23\*0.45\*0.15+0.30\*0.725\*0.15=0.499m<sup>3</sup>

数量表 1箇所当たり

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40, t=100	m <sup>2</sup>	0.22
基礎コン型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	0.13
基礎コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.020
インパートコンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.006
下水樹	350	基	1.0
コンクリート蓋	350用	枚	1.0

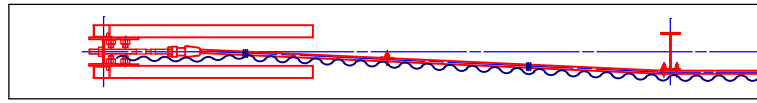
数量表 1箇所当たり

種別	規格	単位	数量
基礎砕石	RC-40, t=100	m <sup>2</sup>	0.56
基礎コン型枠	一般型枠	m <sup>2</sup>	0.26
基礎コンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.042
インパートコンクリート	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.010
下水樹	450	基	1.0
コンクリート蓋	450用	枚	1.0

図面番号	11 / 11	縮尺	図示
事業年度	令和 8 年度		
工種	急傾斜地崩壊対策事業		
種別	構造図 (3)	番号	5 / 5
地区名	沼田東小学校地区		
工事箇所	三原市沼田東町片島		
<b>三原市</b>			
B 路線 (1 工区)			

### ストーンガード (H=1500) S=1:20

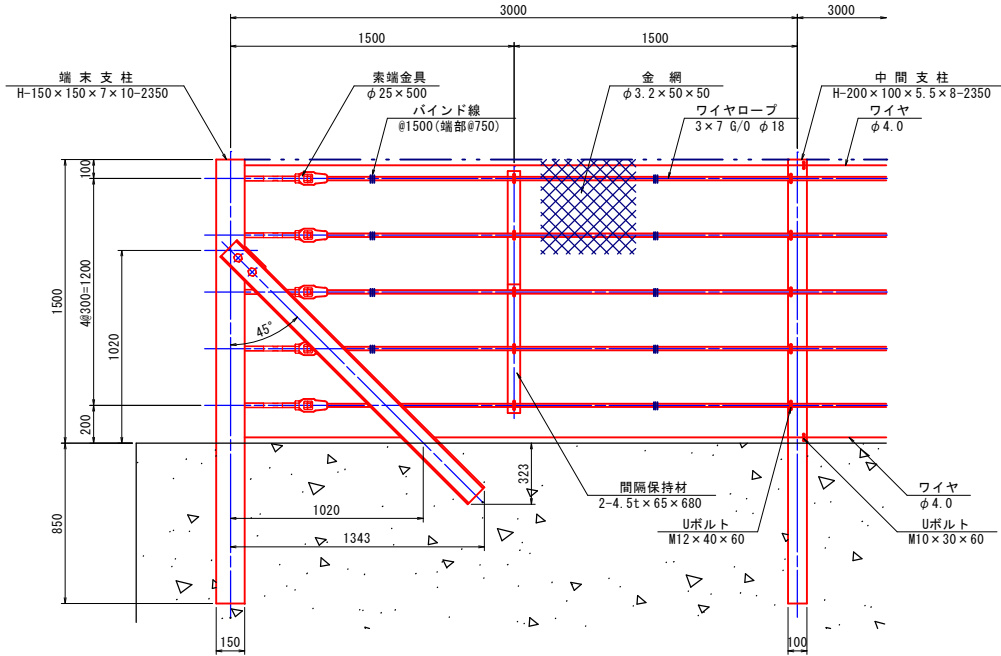
平面図  
(宅地側)



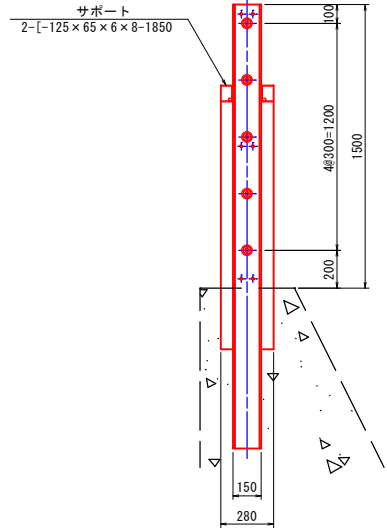
(山側)

正面図  
(山側視)

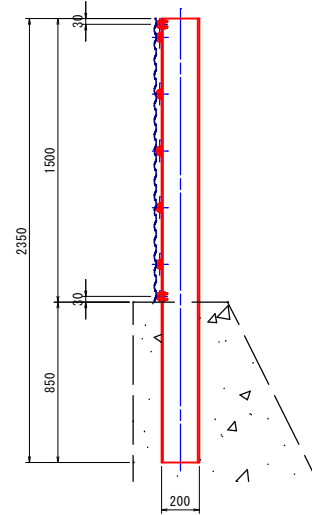
※溶融亜鉛めっき仕上げ(各部材)



端末支柱側面図

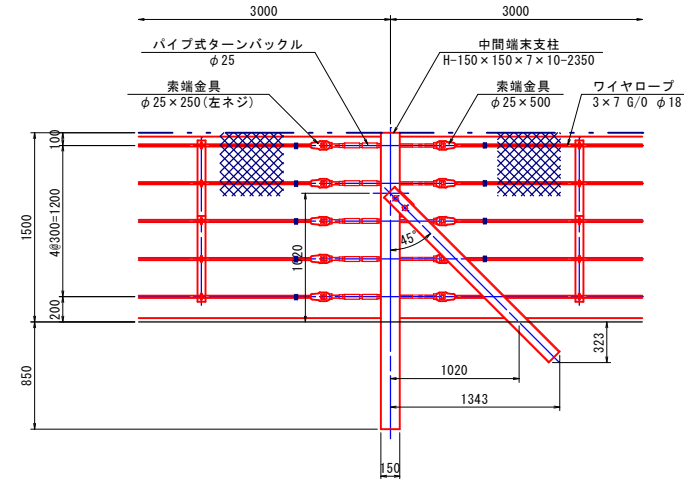


中間支柱側面図



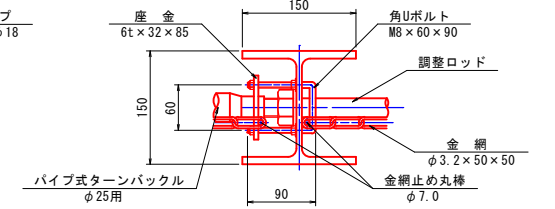
### ストーンガード(中間端末支柱)

S=1:30



### 中間端末支柱取付部詳細図

S=1:5

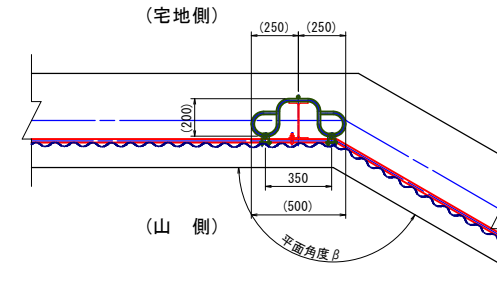


### ストーンガード(補強支柱) (参考図)

S=1:20

平面図

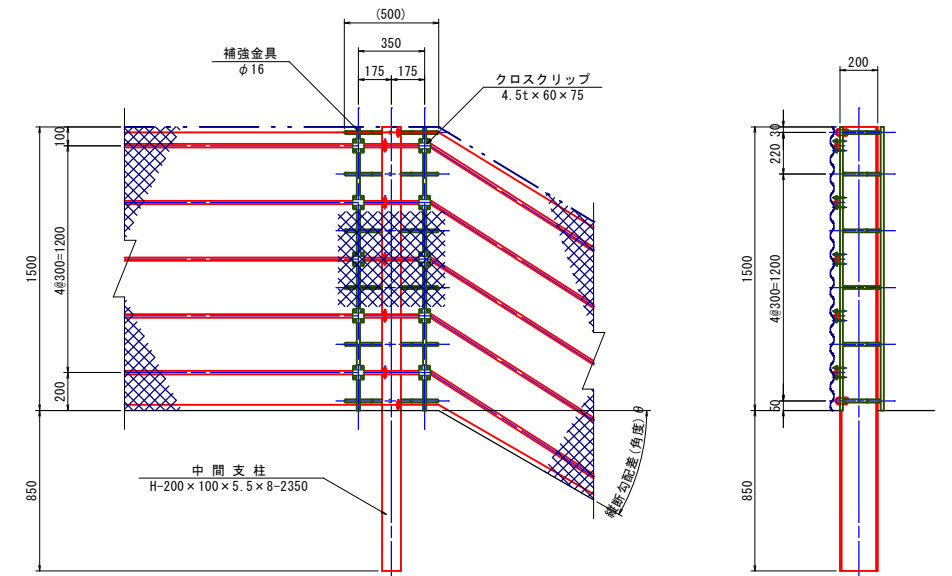
(宅地側)



(山側)

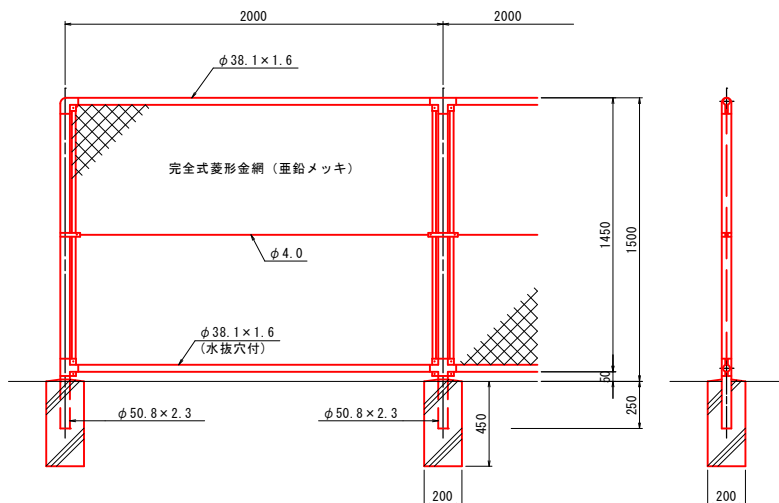
正面図

側面図



### フェンス

(H=1500) S=1:20



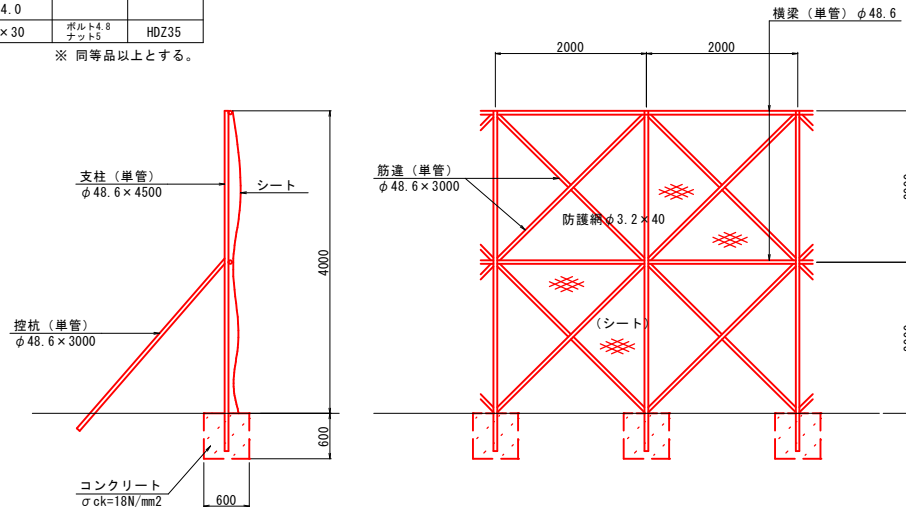
PCフェンス規格表

名称	規格	材質	外装
主柱	φ50.8×2.3	STK400	HDZ40
鋼線	φ38.1×1.6	SS400	〃
端ジョイント(上)	t=2.3	〃	HDZ35
〃(下)	〃	〃	〃
中間ジョイント(上)	〃	〃	〃
〃(下)	〃	〃	〃
自在ジョイント	t=2.3, 1.6	〃	〃
中間バンド	t=2.3	SPHC	HDZ35
端バンド	t=1.6	〃	〃
網張りバー	4.5×19	SS400相当	HDZ40
完全式菱形金網			
中間仕切線	φ4.0		
角根ボルト・ナット	M8×30	ボルト4.8 ナット5	HDZ35

※同等品以上とする。

### 仮設防護柵 タイプ4

S=1:50

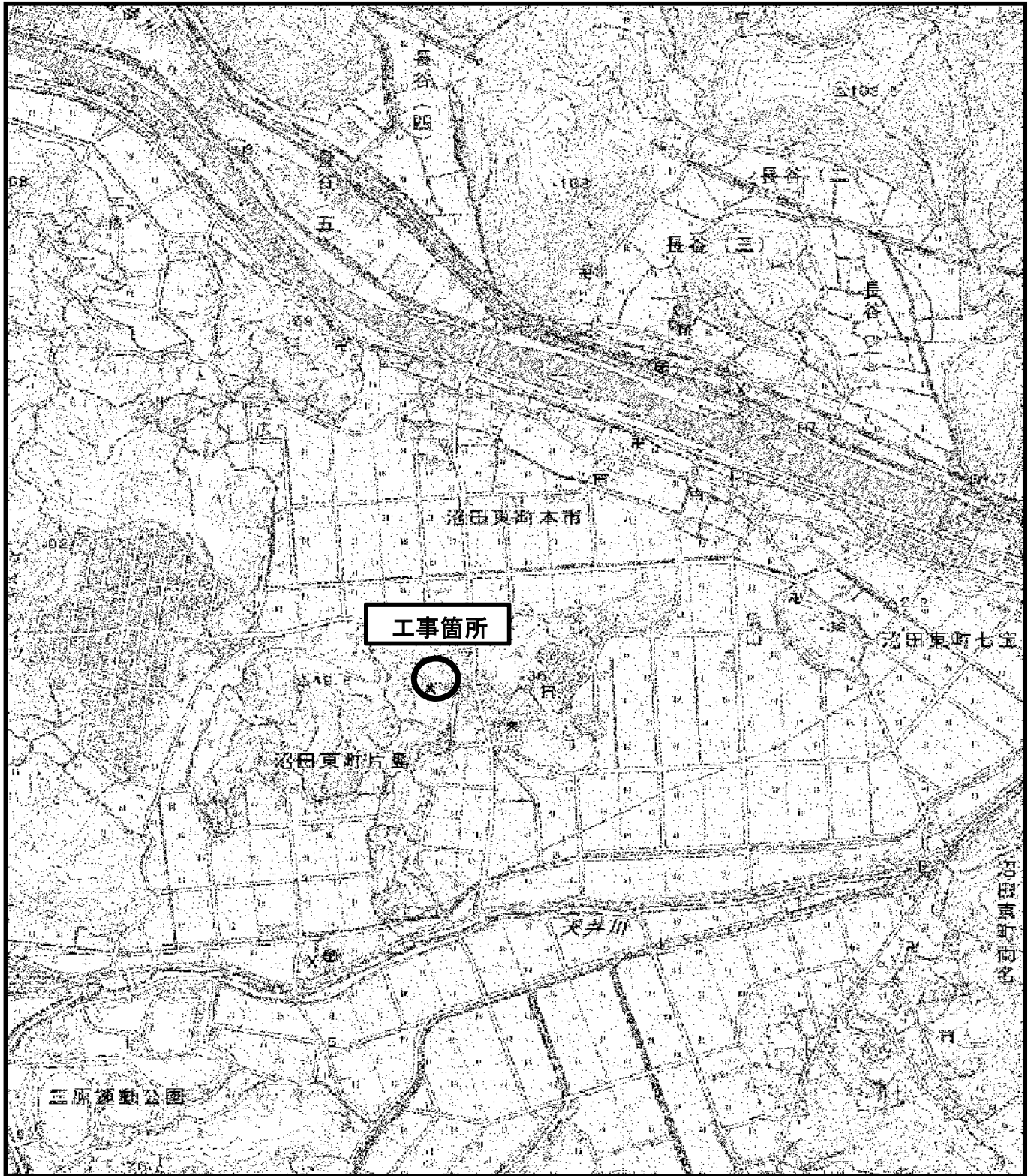


数量表 10m当たり

種別	規格	単位	数量
PCフェンス	H=1500	m	10.0
基礎ブロック	□200×450	個	5.0

# 位置図

急傾斜地崩壊対策工事(沼田東小学校地区)  
三原市沼田東町片島  
(34.39003, 133.02070)



この図は、国土地理院地図を利用したものである。